

【議会報告会～議会とミーティング～報告書】

(地区：青葉台老人憩の家) 担当：3班

- ・開催日時：令和元年11月23日(土)午後7時～午後8時25分
- ・場所：青葉台老人憩の家 ・参加者数：14人(男11人・女3人)
- ・担当議員名：矢野正憲(挨拶) 文野慎治(報告) 田中豊一(司会)
鱧谷陽子(班長・記録)

～質疑応答・意見交換における主な発言～

(質問) 空き家の管理条例ができたようだが、その内容は？

(回答) 空き家対策委員会が作られた。その中で具体的な施策を検討する。町長は持ち主に必要な措置をするよう指導助言できる。国の空き家対策特別措置法に基づいて作られた。

(質問) ふるさと納税はどのように使われているか？

(回答) 10億円は防災基金として積み立てられ、防災士100人を養成したりしている。また、子育て、教育に使用目的を定めた寄付金もあり、それは小学校のトイレの洋式化をすすめている。災害の時に避難所となる体育館のエアコン設置も検討している。

(意見) ふるさと納税は、返礼品合戦となっており、支持できない。寄付額に対して4割5割の返礼品も間違っている。町長の感謝状ぐらいが望ましいと考える。

(質問) 町は高齢者の外出や、運転免許証の返納を進めている。しかし、ひまわりバスの乗車時間が長かったり、乗り換えが必要だったりして、利便性が悪い。便利良くなるか？

(回答) 高齢者が多くなり、買い物難民が増えている。コミュニティバスや、デマンドバスなどいろいろな方法を考えていかねばならない。

(要望) 青葉台から原子炉体育館に行くのに芦谷バス停からも長池バス停からも遠い、原子炉体育館の近くにバス停が欲しい。

(質問) 地域住民が、高齢化してきて、自治会の役員になり手が少なく、人選が難しい。どうすればよいか？

(回答) 今どこの自治会も役員になってくれる人が無く、苦慮している。自治会加入者も減っている。なにか手立てを考えないといけない。

(意見) 子育て教育を良くする政策を推進してほしい。いろいろあるだろうが、良いことは良いとして進めてはどうか。